

ニュース

生まれ変わる街をカメラレポート

動き出した民間投資

マンション建設計画なども

熊本駅周辺

JR熊本駅周辺では、新たなマンション建設計画が動き始めるほか、金融機関の支店や不動産企業の店舗開設などが相次ぐなど、熊本駅周辺の民間投資が動き出している。



▲熊本駅白川口から南側に延びる都市計画道路「熊本駅城山線」。同沿線で分譲マンションの建設などが進んでいる



▲5月にオープンした九州労働金庫熊本駅前支店

超高層マンションや情報交流施設からなる「くまもと森都心」がオープンし、街の表情も一変したJR熊本駅白川口（東口）周辺。その白川口からほど近い場所ので新たなマンション建設が動き出している。北九州市小倉北区の第一交通産業(株)は、熊本市西区春日2丁目の熊本地方合同庁舎北側の市電沿線に、15階建て分譲マンション「グランドパレス熊本」を建設している。総戸数106戸で完成は来年9月末を予定している。また、(株)明和不動産（熊本市西区辛島町）では、西区春日2丁目に14階建て自社マンションを建設。場所は、東横イン熊本駅前（熊本市南区江越1丁目）で完成は5月上旬、同市西区春日5丁目に完成した自社ビルに事務所を移転オープン。熊本駅西側でもさまざまな事業所や店舗の開設が続くそう。



▲東横イン熊本駅前の南西側に明和不動産が建設予定のマンション予定地



▲第一交通産業が建設している春日2丁目の分譲マンション。写真左の建物は熊本地方合同庁舎



▲住宅が立ち並び始めた熊本駅西側。写真左の道路は3月に開通した春日池上線



▶西区春日5丁目に開所した田中ひろし法律事務所



▶熊本駅新幹線口隣接地に開業したコスギ不動産熊本支店

駅前の南西側。単身者や女性を主なターゲットにした間取りや設備を備え、完成は来年3月を予定する。

また今年3月にオープンした森都心ビルの南側には九州労働金庫（熊本本部）熊本市中央区出水1丁目）の熊本駅前支店が開設した。

新幹線口の駅前広場隣接地には(株)コスギ不動産（熊本市中央区九品寺3丁目）が熊本駅支店を5月に開設した。土地区画整理事業が進められ、戸建て住宅や賃貸マンションの建設も散見される熊本駅西側。弁護士法人田中ひろし法律事務所